

ケーブルテレビのデジアナ変換で 視聴や録画されるお客様へ

「デジアナ変換」とは

- ・ 総務省からの要請によりケーブルテレビが始めるサービスです。
 - ・ 地上デジタル放送を従来のアナログ方式に変換して送信するサービスです。
- (暫定的措置であり、最長2015年3月末で終了します。)



デジアナ変換
視聴中の画面(例)

ご覧の放送がデジアナ変換されたものかどうかは、
画面右上の表示「デジアナ変換」でわかります。

「デジアナ変換」による放送には、以下の機能上の制約がありますのでご注意ください。

1. 映像の上下(または上下左右)に黒帯が付きます。



画面の上下が黒帯の例



画面の上下左右が黒帯の例

機器の仕様により動作が異なる場合がありますので、ご注意ください。
詳しくはお使いの機器の取扱説明書などでご確認ください。

2. Gガイドなど電子番組表(EPG)はご利用できません。



3. 「1回だけ録画可能」(注1)なコピー制御がかかり、 DVD/HDDレコーダ(注2)での録画・ダビングに制限が加わります。

- ・ CPRM非対応のDVD-R/+R/+RWには録画できません。
- ・ 内蔵ハードディスクからDVDディスクにはダビングできません。
- ・ デジタル録画機器へはダビングできません。(詳しくは次ページをご覧ください)
- ・ パソコンの場合、視聴や録画ができないことがあります。

4. データ放送や字幕放送、5. 1チャンネルサラウンド放送はご利用できません。

データ放送の画面例



5. 1サラウンド機器を使っても
サラウンドでは聴けません

5. 二カ国語デュアルステレオの場合は、第一音声のみとなります。

ケーブルテレビのデジアナ変換で DVD/HDDレコーダに録画されるお客様へ

「1回だけ録画可能」(注1)なコピー制御がかかり、
DVD/HDDレコーダ(注2)での録画・ダビングに制限が加わります。

制限事項

1. CPRM(注3)非対応のDVD-R/+R/+RWには録画できません。
2. 内蔵ハードディスクからDVDディスクにはダビングできません。
3. デジタル録画機器へはダビングできません。

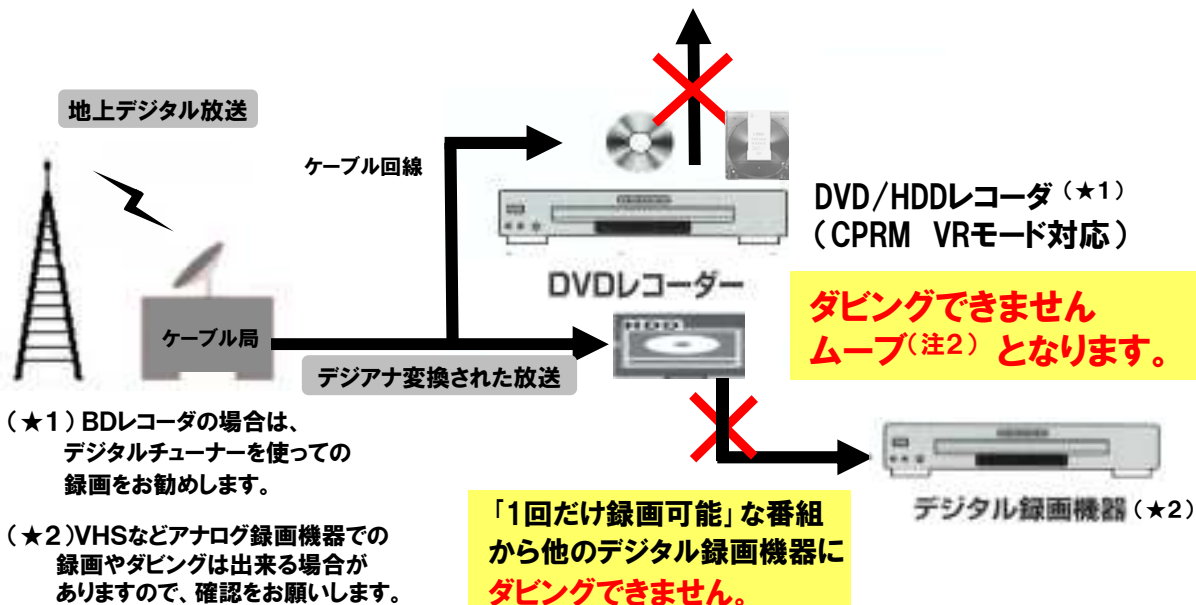
対応方法

「1回だけ録画可能」な番組を録画できるのは次の通りです。

- 1) CPRMに対応したDVD/HDDレコーダで、
- 2) CPRM**対応**のDVD-R/-RW、DVD-RAMディスクに、**VRモード**で録画してください。**ビデオモードでは録画はできません**のでご注意ください。

〔ご注意: 機器の仕様により動作が異なる場合がありますので、ご注意ください。
詳しくはお使いの機器の取扱説明書などでご確認ください。〕

**DVD-RAM (CPRM対応) やDVD-R/-RW (CPRM対応) で
VRモードのみ録画が可能です。**



注1) 「1回だけ録画可能」と同じ意味で、下記のような例の表現が使われていることがあります。
「ワンスコピー」「コピーワンス」「一世代のみコピー可」「デジタル1COPY」など。

注2) HDD内蔵タイプDVDレコーダでのムーブ(移動)機能について

- ・ムーブ(移動)機能がついている機器では、ハードディスクに録画した「1回だけ録画可能」な番組を、DVDに移動すると、元のハードディスクの番組は消去されます。
- ・ムーブ機能のついていない機器では、一度ハードディスクに録画した「1回だけ録画可能」な番組は、DVDに移動することはできませんのでご注意ください。

注3) CPRM(Content Protection for Recordable Media)

- ・記録媒体用著作権保護技術のことで、DVD-RW/-RAMなどの記録媒体に、著作権を保護する形で番組を録画するための仕組みです。
- ・「1回だけ録画可能」の番組を記録したディスクは、CPRM対応のDVDレコーダとDVDプレーヤーで再生が可能です。